

令和3年度第2回岐阜県農業農村整備委員会
議 事 要 旨

1 日時 令和4年2月21日（月）14時～15時

2 場所 岐阜県水産会館 中会議室

3 出席者 別紙のとおり

4 内容

- (1) 令和4年度ふるさと水と土指導員の活動助成について
- (2) ぎふ水土里のプロジェクトについて
- (3) 岐阜県棚田地域振興計画の進捗状況及び計画変更について

5 議事要旨

- (1) 令和4年度ふるさと水と土指導員の活動助成について
 - ・農村振興課から、ふるさと水と土指導員に対する令和4年度の活動助成案について説明が行われた。
 - ➡意見なし、委員会として承認。

- (2) ぎふ水土里のプロジェクトについて
 - ・農村振興課から、ぎふ水土里のプロジェクトの令和3年度実績及び令和4年度取組内容について説明が行われた。
 - ・委員からの主な意見は以下のとおり。
 - 松本委員
 今後は、SNSを活用した広報活動が重要になってくる。県の取組みをPRするため積極的な活用を検討されたい。
 - 佐竹委員
 SNSを活用した多面的機能啓発や棚田の魅力PRの取組内容について、各委員に対しても案内してはどうか。
 - 下田委員
 委員へ案内してもらえると、SNSなどを活用してPRに協力できる。
 - 岩佐主任技師
 今後は委員に対しても案内させていただく。

(3) 岐阜県棚田地域振興計画について

- ・農村振興課から、岐阜県棚田地域振興計画の進捗状況及び計画変更について説明が行われた。

- ・委員からの主な意見は以下のとおり。

- 松本委員

- 計画変更時に目標値の見直しは行わないのか。

- 岩佐主任技師

- ぎふ農業・農村基本計画に位置付けられている指標について、基本計画に応じた目標値の再設定を行う。

- 佐竹委員

- 先進的な棚田保全の取組みを推進するため、こういった取組みを行うと良いか棚田地域に対して助言していただく必要があるのではないか。

- 岩佐主任技師

- ぎふの田舎応援事業や棚田保全活動支援事業などを活用して、先進的な取組みを支援していきたいと考えており、市町村と連携して棚田地域へ情報提供していく。

本日の審議については、岐阜県農業農村整備委員会として了承（松本委員）